

【メニュー1】 いけだ地域まるごと環境と科学・情報出前授業の事務局に申し込むプログラム

お申込み先:(事務局)NPO法人いけだエコスタッフ 担当:庄田、寺本、戎本 TEL&FAX:072-752-7711 info@ikeda-ecostaff.org

番号	授業名など	対象学年	内容	問い合わせ先、HPなど
1-1	校区の緑視率調査	3~6年	各校区の町並み写真から、写っている緑の割合(緑視率)を計測し、緑の役割や大切さについて学ぶ。	
1-2	大学生と考える環境の出前授業	4~6年	身近な社会や自然への理解を持ち、多様な視点から考え、行動できる人づくりをめざした連続授業。 NPOほか地域のヒトの協力のもと、身近な地域のモノ・コトを題材とした問題解決型学習を基本に先生の意向を踏まえながら関西大学学生がグループワーク型の授業を企画、実施する。	
1-3	この木なんの木	3~6年	樹木医を講師とした校庭の樹木調査(樹木の種類や健康状態など)、身近な緑・生物等の学習、持続可能な開発や環境保全の重要性などを子どもたち自身の将来を考えながら分かりやすく学ぶ。	
1-4	スターウォッチング	全学年 保護者	大阪那須香天文台長を講師に迎え、星についての講演や、天体望遠鏡での天体観測などを実施。	NPO法人いけだエコスタッフ 担当:庄田、寺本、戎本 TEL&FAX:072-752-7711 info@ikeda-ecostaff.org
1-5	NPOいけだエコスタッフの出前授業 ① 天ぶら油から石鹸を作ろう ② 新聞紙マイバッグづくり ③ 牛乳パックの小物入れ ④ フードマイレージ出前講座	4~6年 保護者	① 天ぶら油から石鹸を作ろう ② 新聞紙マイバッグづくり ③ 牛乳パックの小物入れ ④ フードマイレージ出前講座/食材カードを使って献立し、その食材の流通から食と環境問題を考える。	
1-6	タウンウォッチング	先生	子どもたちが実感をもって学ぶための教材である身近な地域資源(こ・ひと・もの)を市職員などが先生と一緒にまち歩きをして探し出します。事前調査や写真撮影、意見交換、マップづくりなどをお手伝いします。校区特有の情報を蓄積していくプロジェクトです。	
1-7	考えよう! 地球温暖化とエネルギー	4年以上	地球温暖化の現状を理解し、エネルギーの使用が地球温暖化に、結びついていることを認識する。さらに体験学習により、自分の生活が多くのエネルギー(主に電気)に支えられていることや、電気を生み出すことが大変であることを認識し、省エネをすすめるためのエネルギーの使い方について考えていくきっかけを作る。 授業時間:約45分×2時限	大阪府地球温暖化防止活動推進センター (一社)大阪府みどり公社 TEL:06-6266-1271 http://osaka-midori.jp/ondanka-c/
1-8	大阪ガスの次世代教育メニュー ①和だし体験講座 ②Riceサイエンスセミナー ③エコクッキング ④くらし見直し隊 ⑤火育(火おこし体験):	①、② 高学年、PTA 、親子 ③、④ 高学年 ⑤ 親子	①和だし体験講座 和食の決め手となる滋味豊かな本物の“だし”について味覚体験を通じて理解を深める。 ②Riceサイエンスセミナー 主食である「ごはん」の文化について、さらに理解を深める。 ③エコクッキング 地球環境を考えながら「買い物・調理・食事・片付け」など食に関する一連の行動について学ぶ。 *「エコクッキング」は東京ガス㈱の登録商標です。 ④くらし見直し隊 毎日のくらしを見直し、地球温暖化を防止するために「毎日続けられること」を実践するきっかけを作るとともに、エネルギーと環境について学ぶ。 ⑤火育(火おこし体験) 安全な火のおこし方や扱い方、火を使った調理など、子どもたちが「火に親しみ、火を学ぶ」体験を通じて、豊かな心を育み生きる力を高める。	大阪ガス(株)近畿圏部北部地域共創チーム 担当:あらはり、ひろせ TEL:072-671-4204 http://www.osakagas.co.jp/shokuiku/index.html
1-9	パナソニックキッズスクール ① あかりのエコ教室 ② エコと太陽光発電教室	①5~6年 ②4~6年	① あかりのエコ教室(基本45分、要相談) 手回し発電機で電球の種類による違いや光る仕組みをグループワークで学び、暮らしの中で省エネを実践する。 ② エコと太陽光発電教室(基本90分、要相談) 実験をしながら太陽光発電を含めた発電の仕組み、季節ごとの発電量の違いなどを学び、暮らしの中で省エネを実践する。	パナソニック(株)エコソリューションズ社 CSグループ お客様関連チーム 近畿地区担当 久保 TEL:06-6908-1439 https://www.panasonic.com/jp/corporate/sustainability/citizenship/child/demaeh.html
1-10	関西電力の出前授業	4~6年	暮らしの中の電気や電気のかきみ、発電所の種類、地球環境問題や新エネルギーについて、実験や器材を使った説明を通して、環境とエネルギー資源について学びます。	関西電力(株) 北摂営業所 所長室 TEL:06-6331-2544 http://www.kepco.co.jp/corporate/profile/community/kita/index.html
1-11	猪名川河川レンジャー ①防災 ②歴史 ③自然観察 ④環境保全	要相談	① 防災 水害のメカニズム、実際の水害事例、防災・減災の取組を学び、身の回りの物で出来る水防工法を体験する。 ② 歴史 猪名川の流域の魅力有る名所・史跡をめぐる猪名川と人々との関わりやそり変わりを学ぶ。 ③ 自然観察 猪名川に生息している魚や鳥、植物・昆虫の特徴を学び、猪名川の様子を観察し水質を調べる。 ④ 環境保全 猪名川の在来・外来生物の現状、外来生物が及ぼす影響と見分け方、発見の際の対処法について学ぶ。	国土交通省 近畿地方整備局 猪名川河川事務所 管理課 TEL:072-751-1111
1-12	コンセントの向こう側	5年	普段気にすることなく使っている電気について、家の中のコンセントから、電気の材料までを地図の上でつなげて、私達の生活とエネルギーのつながり、地球環境問題とのつながりを考える。 授業時間:85分	特定非営利法人気候ネットワーク 京都事務所 TEL 075-254-1011 FAX.075-254-1012
1-13	気候のはなしをきこう	4年	1)世界のさまざまな国の風土と気候について学ぶ。 2)地球温暖化によるさまざまな影響について知る。 現在、実際に地球温暖化による気候変動の被害を受けている現地の国の人々の声を紹介し、どの国で起きている問題なのかを考えることを通じて、さまざまな温暖化による気候変動被害の実体を知る。 授業時間:45分	*この出前授業は、講師への謝金(講師一人につき20,000円)・旅費のお支払いが必要となります。

平成30年度 いけだ地域まると環境と科学・情報出前授業 メニュー一覧

【メニュー2】 各実施企業・団体に直接申し込むプログラム

番号	授業名など	対象学年	内容	問い合わせ先/申込先
2-1	サントリー 次世代環境教育 「水育(みずいく)」	4~5年	自然のしくみや大切さを学び、未来に水を引き継ぐために何が出来るのかを考えます。 担任の先生が行う「事前授業」と、水育講師による「出張授業」2つの授業で構成されています。「事前授業」では身近な生活以外でどのように水が使われているか、工場を例に考え、「出張授業」では水を育む森のはたらき、森を守るための人々の努力、未来へつなげる私たち一人ひとりの努力について学びます。	サントリー水育事務局 「出張授業」係 TEL:0570-032-190 ※HPに申し込みフォームあり http://mizuiku.suntory.jp/class/notice/
2-2	阪神高速道路 出前授業	要相談	クイズ、実験などを通じて「高速道路の役割」や「地震・防災」など生活と道路のつながり、環境、防災について学ぶ、など。	阪神高速道路(株) 担当:技術部 TEL:06-6252-8121 担当部署に直接連絡
2-3	カルビー・ スナックススクール	3~6年	クイズやゲームを用いて、1日のおやつの日となる量や食べる時間、ポテトチップスの製造工程、パッケージに書かれている情報の見方、お菓子を選ぶ時に気を付けることなど、「おやつ」や「食」をより深く理解します。	カルビー・スナックススクール事務局 TEL:028-667-8138 ※申込みはHPからしか出来ません http://www.calbee.co.jp/foodcom/school/
2-4	ゆめ・まち わくわくWORK プログラム	5~6年	阪急電鉄株式会社では、社会貢献活動「阪急阪神 未来のゆめ・まちプロジェクト」を通じ、未来の「まち」を担う人材である子ども達が夢を持って健やかに成長する機会を提供するべく、「次世代育成」に取り組んでいます。プロジェクトの一環であるこのプログラムは、阪急電鉄創業者である小林一三氏の池田をはじめとするまちづくりの取り組みを知ると共に、まちにはたくさんの仕事があること、ひいては子ども達自身の興味・関心がどう仕事に結びつくかを学ぶキャリア教育プログラムです。 授業時間:2時限	阪急電鉄出張授業担当 (阪急阪神 未来のゆめ・まちプロジェクト事務局内) TEL:06-6373-5086 FAX:06-6373-5098 ※HPに申し込みフォームあり http://www.hankyu-hanshin.co.jp/yume-machi/wakuwaku-work-application.html これまで受講された学校には、阪急阪神 未来のゆめ・まちプロジェクト事務局からダイレクトメールが送られます。
2-5	2018年 NEW JALそらエコ教室	小学生(3年生以上が望ましい)・ 中学生・高校生・ 大学生(大人のみ可)	JALグループが実施する次世代育成プログラム空育®の中の『環境・宇宙を通じて「地球」の未来を考える』をテーマにした出前教室です。 制服のパイロットが皆さまの学校等へ向向き、高度1万メートルの操縦席から見た地球環境の変化を北極海の氷やアラスカの氷河の写真などを用いてお伝えするとともに、JALグループが航空機運航の中で実践している二酸化炭素排出量削減の取り組みなどをわかりやすくご紹介する環境講座です。 講師の交通費(大阪空港~実施会場間)が必要です。	日本航空 コーポレートブランド推進部 シチズンシニアグループ 空育® 担当 Eメール: jal_csr@jal.com ※申込みはHPからしか出来ません https://www.jal.com/ja/csr/soraiku/
2-6	2018年 NEW JICA国際協力出前講座	小学生・中学生 高校生・大学生	JICA(独立行政法人国際協力機構)が実施する開発教育支援事業です。 開発途上国の状況や、国際協力の現場の様子などを、青年海外協力隊などのJICAボランティア経験者等が、みなさんのところへ向向き、現場で活躍した人だからこそその貴重な体験談やエピソードをお届けします。国際教育や総合的な学習の時間だけでなく、人権、平和、環境、多文化共生などの学習や学校内外での教員研修などにご活用ください。 講師謝金および交通費実費が必要です。(目安としては一人当たり1時間 4,600円(JICA規定に基づく))	公益社団法人青年海外協力協会 近畿支部 JICA国際協力出前講座担当 TEL.(06)6375-2224 FAX.(06)6375-2226 E-mail: kinki-ed@joca.or.jp ※HPに申し込みフォームあり https://www.jica.go.jp/kansai/enterprise/kaihatsu/demae/index.html
2-7	2018年 NEW 『三ツ矢サイダー』 ジュニア環境授業	4年生	『三ツ矢サイダー』ジュニア環境授業は、小学校で「環境教育」のテーマにあげられている「自然環境を大切にしよう(理科)」と「飲料水等の資源と自分たちや産業とのかかわり(社会)」の領域を組み合わせた授業になっています。授業では「三ツ矢サイダー」が出来るまでの工程を伝え、水循環を理解しやすいよう海・山・空の模型や水を磨く工程の仕組みを再現した「る過実験キット」など手づくりの教材を使い分かりやすく説明しています。 また、アサヒグループが保有する「アサヒの森」の紹介や、水の循環や森の役割、PETボトル容器の正しい分別を「リサイクル」体験を通して学ぶ内容となっています。最後に、子どもたちが環境を守るために、出来ることを葉っぱ型の短冊に記入し、短冊を木の模型に貼り「スマイルエコツリー」を完成させます。	授業内容はアサヒ飲料(株)HPを参照してください。 http://www.asahinryo.co.jp/environment/study/ * 申込方法はアサヒ飲料(株) ニュースリリースにて確認してください。 * 例年応募期間が4月中にて終了。(2017年は4/3~4/28)

【メニュー3】 各団体に直接申し込むプログラム(池田市のみで実施しているもの)

番号	授業名など	対象学年	内容	問い合わせ先/申込先
3-1	エコワットの貸し出し	全学年	家電製品の電気使用量や料金を表示するエコワットを、エネルギー学習や日常の省エネ行動の実践に活用する。	池田市 環境政策課 担当:中島・島野 TEL:072-754-6242
3-2	トンボ救出大作戦	全学年	プール清掃直前にヤゴを救出し、近くの小川やビオトープなどへ放流や、羽化の観察を行なうことを通じて、生息状況や生態系への理解を深める。	
3-3	池田市立 歴史民俗資料館	3年	今より環境負荷の少なかった大正時代から昭和中期ごろを中心に、昔の人びとのくらしや、当時使われていた道具について説明します。また、昔の写真や航空写真で各校区の変化などを学びます。	池田市立歴史民俗資料館 担当:高野・西元 TEL:072-751-3019

【メニュー4】 池田市教育委員会が取りまとめているプログラム

番号	授業名など	対象学年	内容	問い合わせ先/申込先
4-1	ダイハツ出前授業	高学年	溶接や塗装の体験、レゴブロックを使った生産ラインの体験などを通じて、ものづくりや環境、仕事について学ぶ、など。	池田市教育委員会 学校教育推進課 TEL:072-754-6293
4-2	パッカー車出前授業	4年生	パッカー車(ごみ収集車)を実際に見たり動かしたりしながら、池田市のごみ処理について学びます。ごみ処理について学びながら、3Rについても学習します。	